



熊谷市 記者クラブ取材情報

令和 3年 6月 25日発表
担当課: 健康づくり課

タイトル

熱中症対策について学べるドリルができました

1. 日時

2. 場所

3. 事業概要

【目的】

熊谷市が現在取り組んでいる暑さ対策事業をさらに発展させ、小学校低学年の児童が自分で暑さ対策について理解し、自分自身で対策がとれるようになることを目的とします。

【内容】

小学校低学年に向けて、文響社の「うんこドリル」キャラクターとコラボした熱中症啓発ドリルを配付し、児童に取り組んでももらいます。景品としてクリアファイルも作成しました。また、市有施設や民間の協力施設などのトイレに「うんこドリル」キャラクターとコラボしたポスターを掲示し、広く一般市民に向けても熱中症予防の啓発を行います。

【効果】

児童が自分自身で熱中症から身を守るようになることで、熱中症搬送者数の減少につながります。

トイレに熱中症予防啓発ポスターを掲示し、広く市民に熱中症対策について呼びかけることで、熱中症予防に必要な知識を蓄えることができます。

4. 特徴やPRポイント

学習教材として人気のある「うんこドリル」とコラボすることで、児童に自発的に熱中症予防等に関する学習に取り組んでもらうことが狙いです。

また、ポスターについても「うんこ」をモチーフとしたインパクトの強いキャラクターのため、市民からの注目も集まり、熱中症予防啓発に効果的であると考えています。

5. その他

以前4月に暑さ対策事業として紹介した熱中症対策ドリルについて、ドリル、クリアファイル及びポスターが完成し、6月15日に各小学校に配付しました。

※ 資料の有無(☒ 有 ・ ☐ 無)

担当者 健康づくり課 飯田

連絡先 048-528-0601 (直通)